



市内企業の 雇用・採用の状況について (企業訪問結果)

令和 6 年11月20日 (水)

産業経済部 工業・雇用振興課

1. 概要

[1] 目 的	市内企業の実態及びニーズを把握し、今後の雇用政策の検討・立案に役立てるため
[2] 訪問企業	市内40社
[3] 訪問期間	令和6年8月16日（金）～10月22日（火）
[4] 調査方法	各委員（部長）が企業を訪問し、調査票に基づきヒアリングを実施
[5] 調査内容	経営等の状況、雇用・採用の状況、働き方等について

（40社の従業員数規模別の区分）

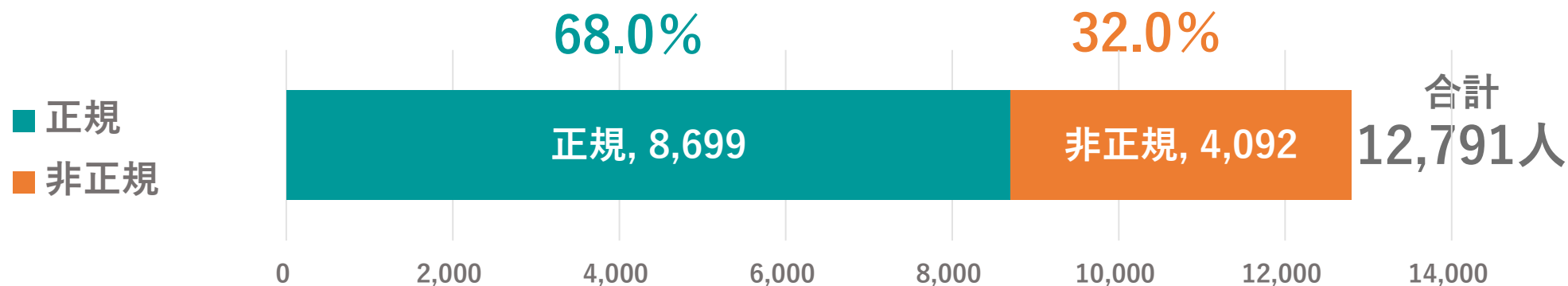
規模	企業数
100人未満	7
100人以上300人未満	21
300人以上	11
未回答	1
合計	40

※訪問・聞き取りを実施した40社のうち1社は
調査票裏面のアンケート未回答

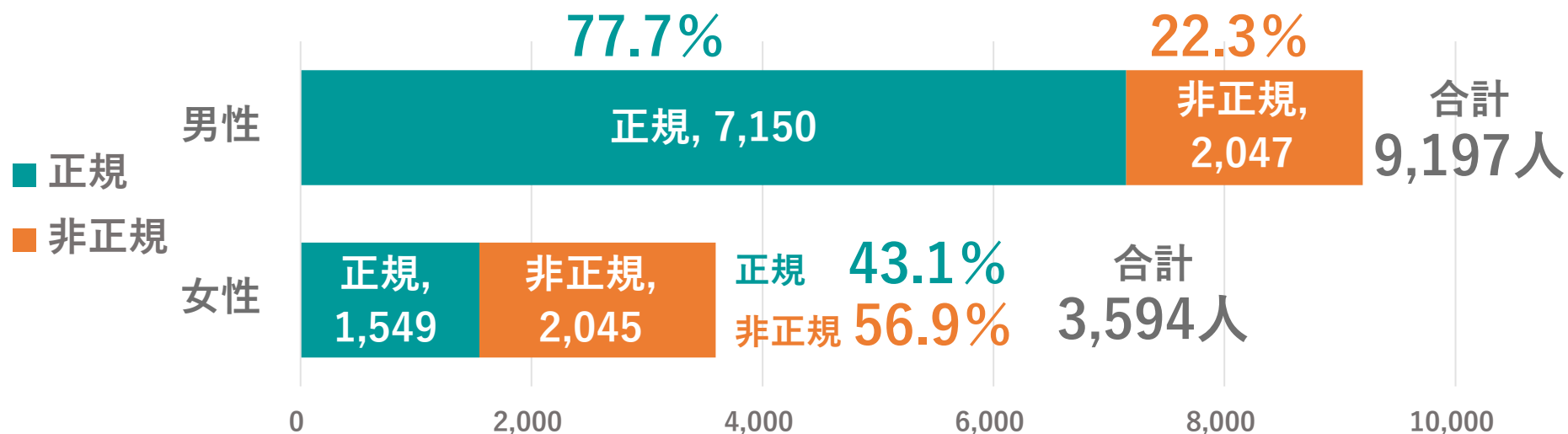
1 従業員の利用状況について

2. 従業員の雇用状況について

従業員数（雇用形態別）



従業員数（男女別）

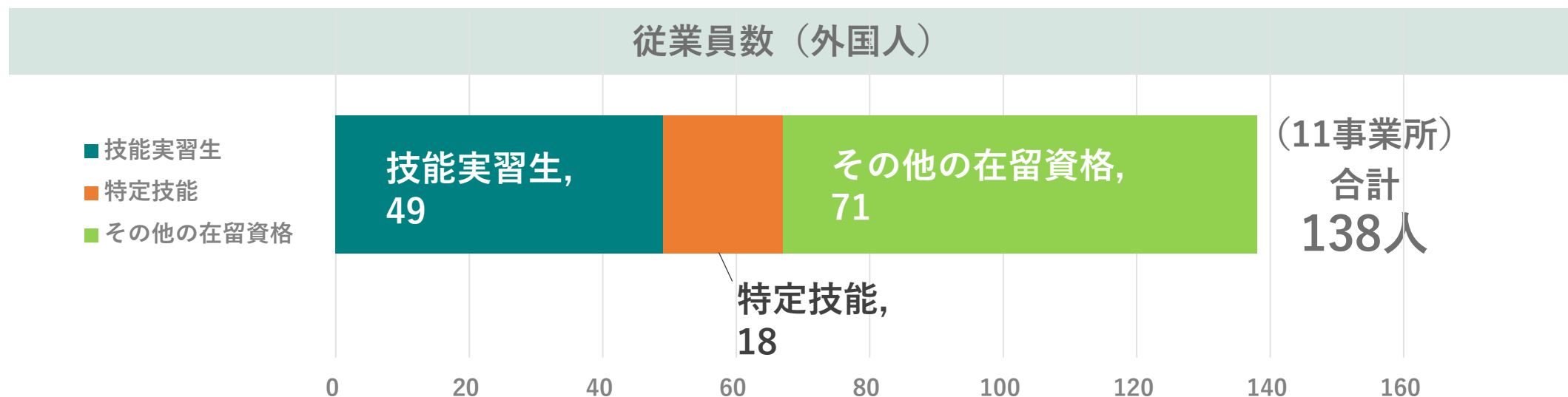


2. 従業員の雇用状況について



- 次年度障がい者法定雇用率を切る見通し。重度障害2名退職
- 障がい者の法定雇用率を上げたいが、操業現場では安全面の課題がある
- 障がい者の新規雇用に向けて営業が来て、テレワークで実施可能とのことなので今後実施したい
- 障害者の法定雇用率達成に向けてハローワークを通じて面接予定
- 障がい者雇用は法定の雇用人数を満たしていないので今後検討が必要
- 一般職として高等養護学校から下肢障がい者2名を新卒採用
- 高齢層が無理なく長く働ける人事制度への切替えが必要で急務
- 有資格者で高齢者（経験者）採用も視野に入れて検討中

2. 従業員の雇用状況について



本市に居住する技能実習生及び特定技能の人数は708人（2024年10月末）
前年同月（2023年10月末）は531人だったため、この1年で150人以上増加している

【外国人雇用に関する意見】

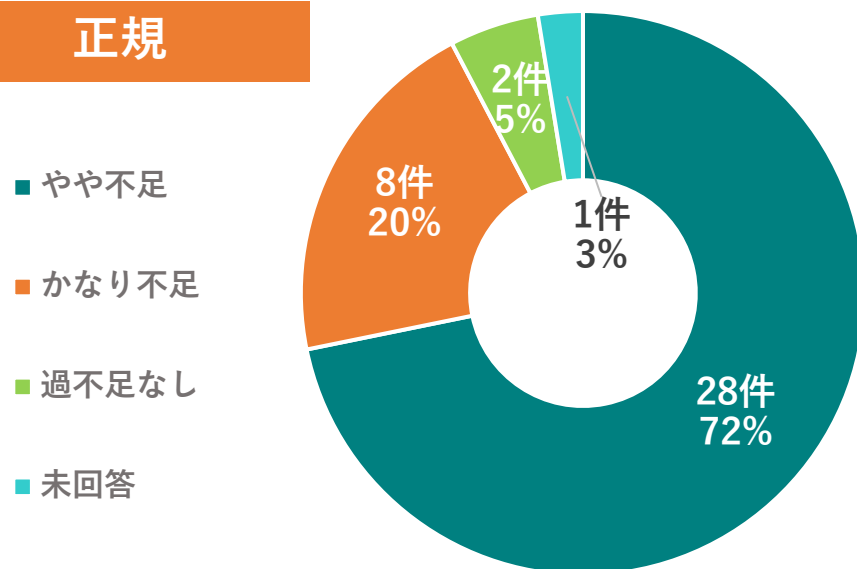
- ベトナム人を採用（工場内）しているが、今後も外国人は採用していきたい。モンゴル人高専生は言葉の壁により今年度は見送ることとなった
- 今年、ミャンマー人の女性を4人雇用し、特定技能労働者が16人になった。来春にも6名採用予定
- 外国人人材の登用も進めており、人材確保の一翼を担っている
- 外国人労働者は組合を通して、海外の機関から紹介してもらう。ベトナム・ミャンマーが多いが、近年は円安の影響で稼ぎが少なくなっているので、難しくなっている

2 採用の状況について

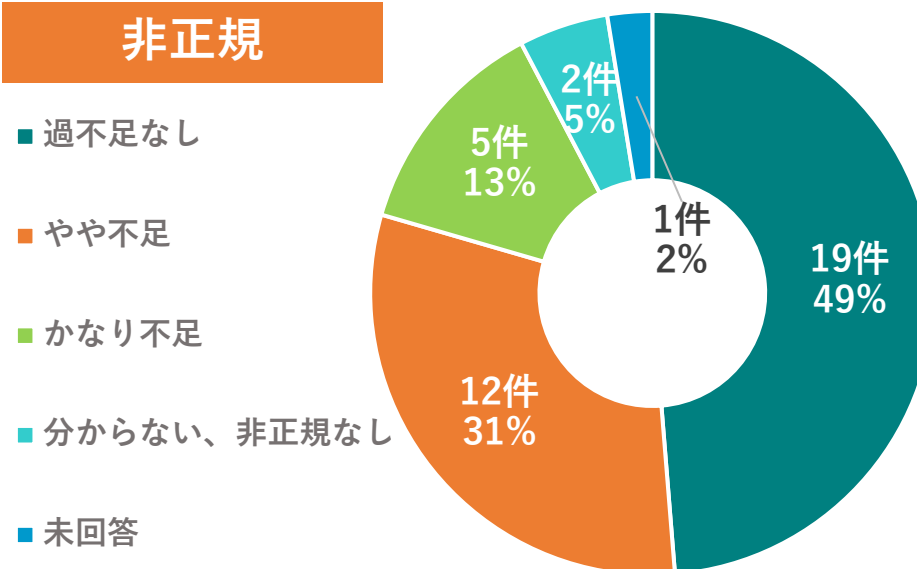
3. 採用の状況について

[Q1] 従業員の過不足感

正規



非正規



【人手不足への対応状況について】

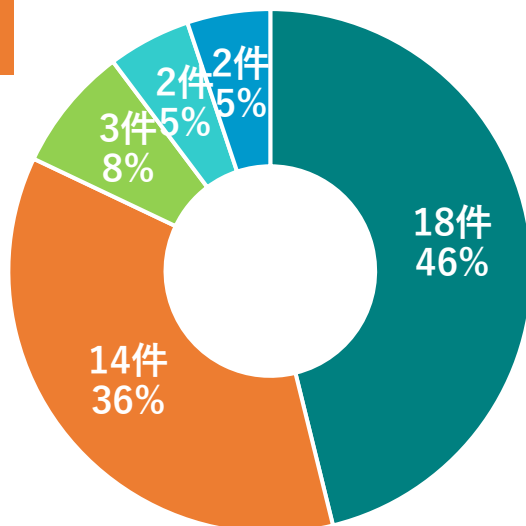
- 人材不足で仕事を断ることがある。業務プロセスの見直しやDX化、設備の導入等を考える余裕がなく、また考える人材がない
- 作業効率の見直しを始め、バックヤードの業務改善を行いながら省力化を図っている。当たり前を見直すことから始めているが、一人ではできないので社員みんなの協力が必要と感じている
- 専任の部署を設け、社内のDX推進に取り組んでいる
- 昨年から始めた建設ディレクターの育成などにより、現場サポート業務などの業務の切分けにより労働時間の短縮を図っている
- 社内会議の見直し、連絡事項の伝達方法を改善している

3. 採用の状況について

[Q2] 今後の採用見通し

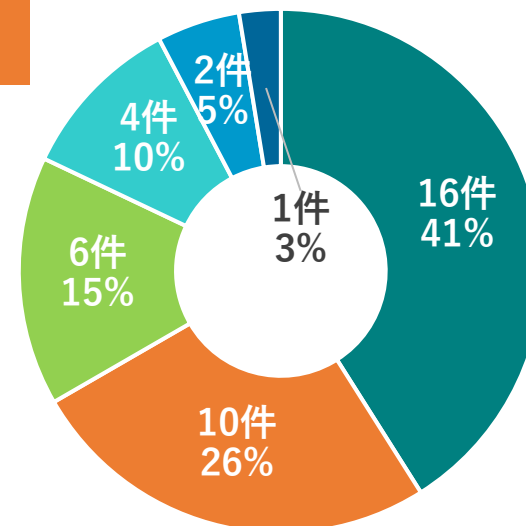
高卒（正規）

- 同程度
- 増やす
- 未定
- 採用なし
- 未回答



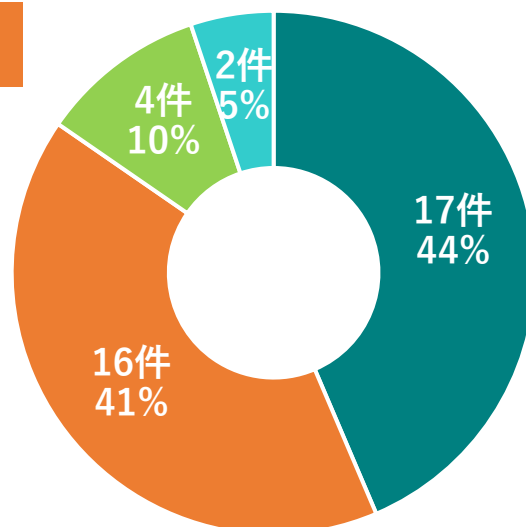
大卒（正規）

- 同程度
- 増やす
- 未定
- 採用なし
- 未回答
- 減らす



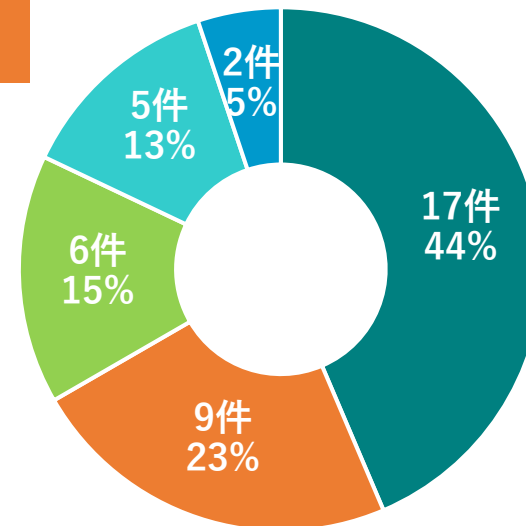
中途（正規）

- 同程度
- 増やす
- 未定
- 未回答



非正規

- 同程度
- 未定
- 増やす
- 採用なし
- 未回答



3. 採用の状況について

〔Q2〕 今後の採用の見通しについて（企業意見）

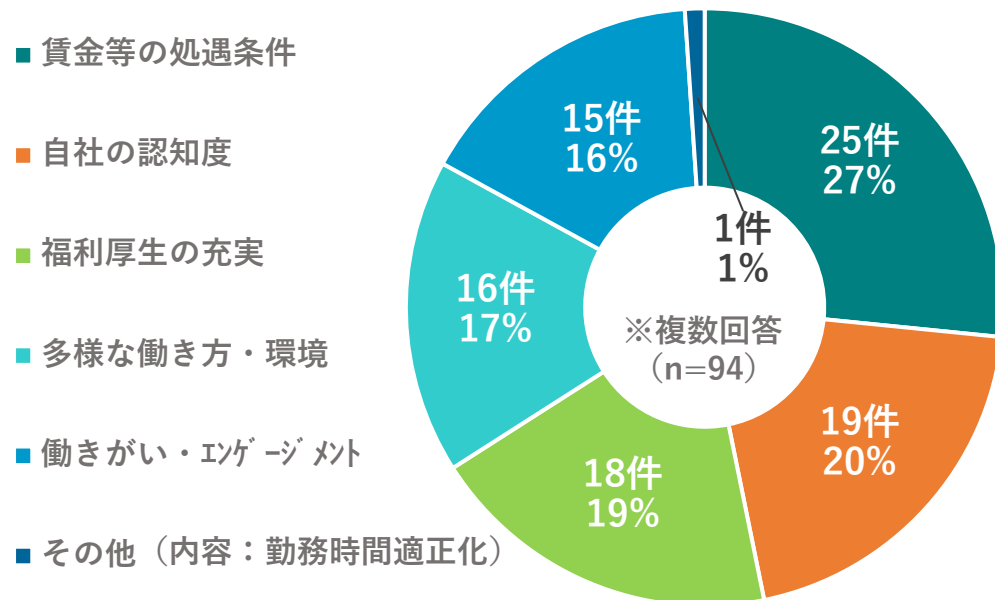
- 「機械・電気メンテナンス関係」の人材は奪い合いの状態になっており、今年度より現場社員の有料人材紹介を外部に依頼している状態。新卒採用サイト経由での大卒応募が徐々に増えだしてきている。サイト運用を継続した効果か（高卒は今年度申込無し）
- 新卒採用はマイナビ2025・マイナビ2026を活用。dodaキャンパスなどスカウト型も活用し継続中。中途採用はマイナビ転職やスカウト型、人材紹介、派遣などを活用し継続中
- 新卒採用はあきらめている。ここ2年くらい学校に求人も出していない。市内企業の退職者を途中で2人採用した。ハローワーク、有料の人材紹介会社を活用している。若年層を採用したい。第2新卒でいい
- 市内東側で高校生アルバイトが不足気味。業種をまたいで人材の取合いで苦労している。求人はWeb媒体を利用。友だちの口コミも有効
- Iターン、Uターンを活用したい（実績はないが）

【インターンシップ・職場体験に関する意見多数あり（17社）】

- 職場体験、インターンシップは積極的に受け入れています。それが採用にも結びついています
- 就職説明会というより学校行事に参加し、まずは会社のことを知ってもらうことが必要と考えている
- 工場見学（20人超）に力を入れており、大卒（新卒）は効果が出ている。また、「親子で工場見学」を検討中
- 市内高校、高専・大学の採用担当者と情報交換を行いつつ、地元就職を希望する学生をターゲットに適宜採用する方針
- インターンシップ、施設見学も再開。大学、高校、一般も来てくれている
- 教育委員会（中学校）と連携し、職場体験の受入れを実施している

3. 採用の状況について

[Q3] 人材を確保するうえで重要なもの



【賃金等の処遇条件について】

- 2024年正社員昇給率で5%以上を実施
- 毎年昇給あり、ここ2年は若年層に厚くベースアップもあった。給与面の不満で離職者が多くて困る状況ではない
- 導入済の評価制度を見直し、より頑張りが賃上げにつながるような制度とした
- 頑張っていない人は給与を上げない、という理事長の方針もあり、全体のパフォーマンスは上がっている

【自社の認知度について】

- 定期的にホームページの見直しを行い、自社の認知度向上を図る方針

【福利厚生制度の充実について】

- 今年から健康経営への取組を始める予定
- 職員には健康になってほしいとの理事長の考えから、ハラスメントの撲滅やジムを設置するなどに着手

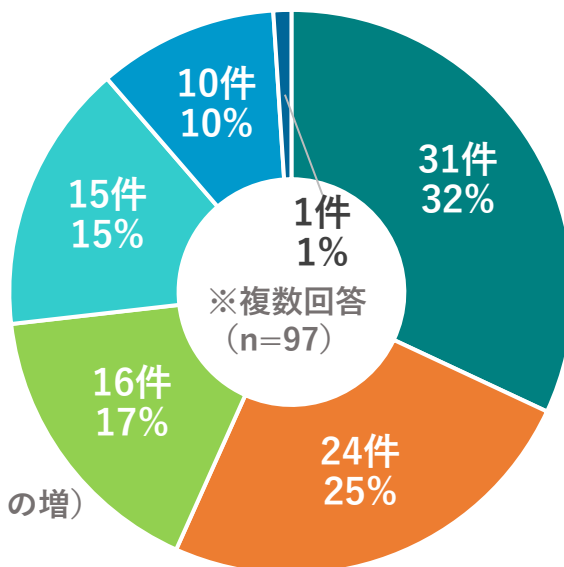
【多様な働き方・環境について】

- テレワーク・グループ内での副業等働き方の選択肢を拡充
- 障がい者の新規雇用に向けて営業が来て、テレワークで実施可能とのことなので今後実施したい
- 工場の暑熱対策を中心に実施している。従業員の負担・不満は軽減できた

3. 採用の状況について

[Q4] 働き方改革への取組

- 時間外労働削減
- 有給休暇取得促進
- 女性活躍への取組
- 従業員の健康保持・増進
- フレックスタイム制/テレワーク導入
- その他
(内容：休日日数（年休）の増)



【時間外労働の削減】

- ノー残業デーの設定、残業時間・有給取得状況の見える化、体力テストなど
- 夜間自動の掃除ロボット導入
- 作業効率の見直し、ルート見直し等業務面で随時検討実施

【有給休暇取得促進】

- 4月から完全週休2日とした。採用には繋がっていないが、応募数は増えた
- 休暇予定の見える化をしている
- 年間休日増計画：106日→110日へ

【女性活躍の取組】

- 女性従業員への責任ある業務への従事等
- 整備士など女性採用も検討している
- 女性活躍推進は重点課題として取り組む

【フレックスタイム制/テレワーク導入】

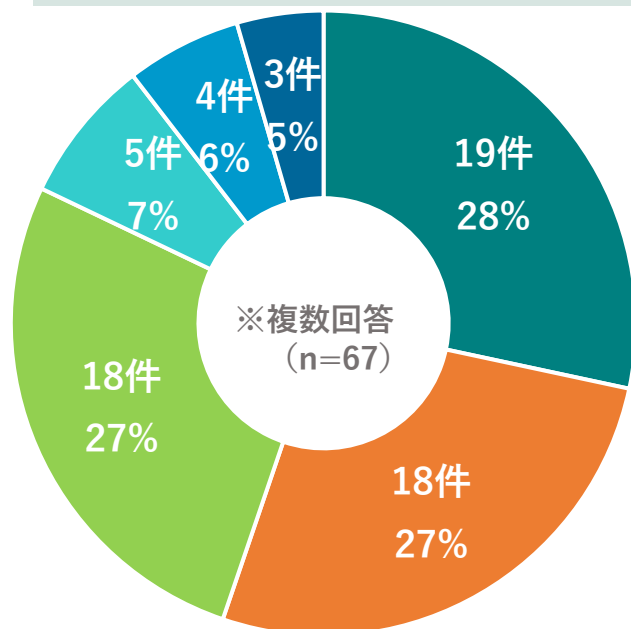
- フレックスタイムやテレワークについては事務職のみであるが、介護・育児等の事情を抱える社員に対応したものとなっている
- テレワークはしていないが、会議や研修は一部オンラインで行っている

【新休暇制度導入】

- 介護・子育て・病気治療と仕事を両立させる制度設計を進めていく方針
- 就業規則改定で年間休日増加の方向で検討中

3. 採用の状況について

〔Q5〕市へ期待する人材確保・定着支援



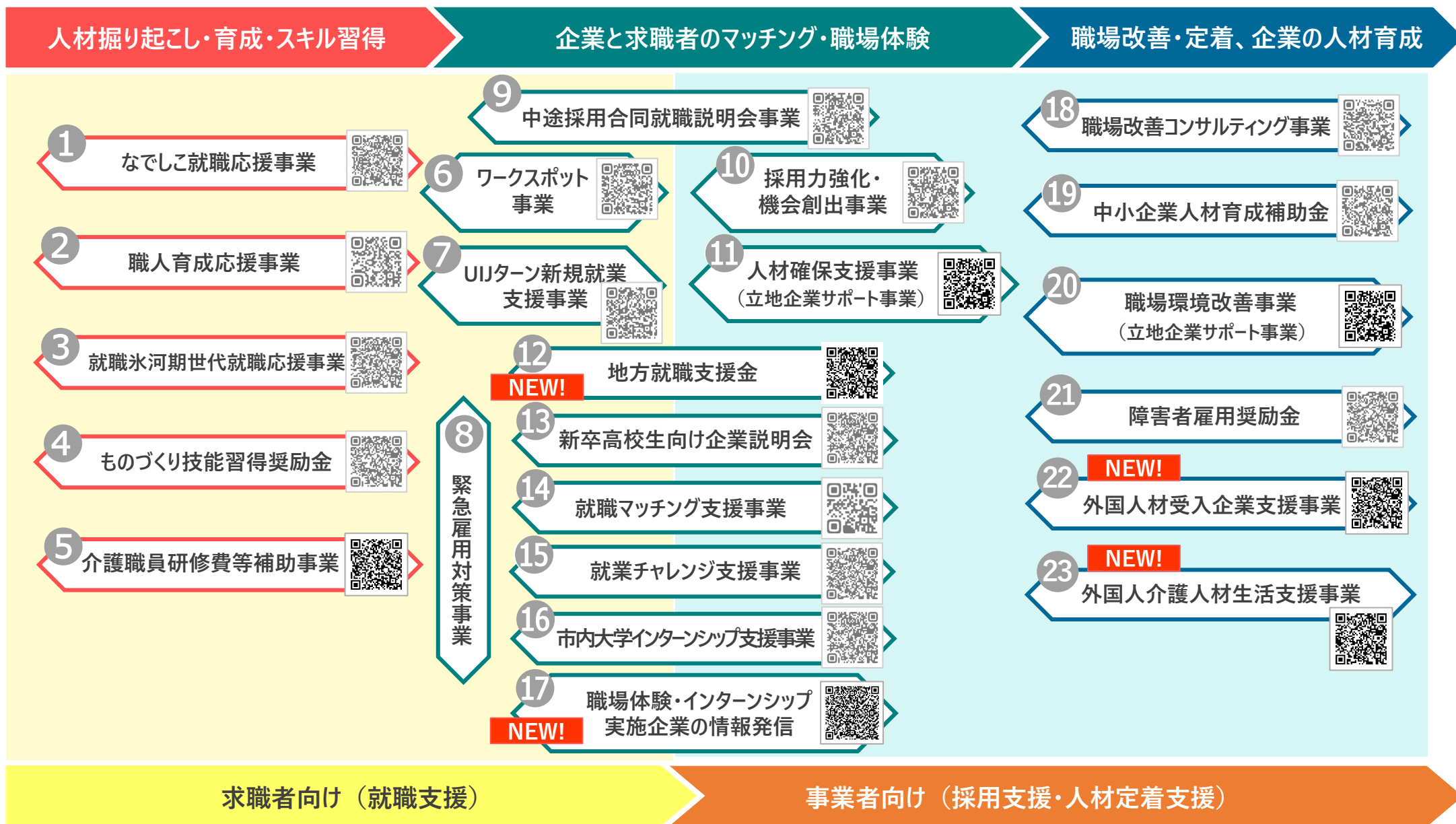
- 学生・学校との接点づくり
- 合同就職説明会の開催
- 人材確保・定着に係る補助金充実
- デジタル化支援
- その他（内容：職種に特化した就職説明会など）
- 個別コンサル

【市の支援策に関する意見】

- 高校生（特に工業高校）の応募が少ないと感じているので、高校生の”ものづくり”への関心を高めるイベントがあると良いと思う。
- 「苫小牧市内の」「製造業への」人材確保の機会の確保に向け、今以上に積極的な関与をお願いしたい。市内製造業にターゲットを絞った対策を講じてほしい
- 外国人材を2名受け入れたが、そのうち1名が日本語をあまり上手に話せず孤立しがちなので、教育に係る補助、そうした方への支援など市の制度、取組について知りたい
- DX等の勉強会を、市や商工会議所主催で開催してほしい
- 苫小牧で就職を希望するUIターンによる転職者等に対しての助成金など支援の拡充などの検討に加えて、施工管理技術職などの職種に特化した就職説明会などの検討もお願い致します
- 特に高校との接点が欲しい
- 学生・学校との接点が広がると採用につながる可能性が高い
- 合説の主催、補助金の対象社拡充、市内近辺学校との求人関係の接点作り
- 高卒の新卒採用が難しくなっていることから、地元企業として働きがいのある仕事であることを発信していくこと、また、苫小牧は働きやすく、住みよい街であることを共有できればと考える
- 新卒採用について、例年20名以上の応募があったが、今年は2名と極端に少ない状況。就職説明会等の機会が増えることが望ましい
- 周辺自治体と比べて、苫小牧市はいろいろ積極的にやっていると思う。採用についての補助金や、整備工場にエアコンをつけると環境改善補助金もあると聞いた。そういう施策がさらに認知されると、苫小牧市にプラスのイメージがつく

3 採用支援の取組について

本市の雇用・人材確保に関する施策の体系



(1) 人材掘り起こし・育成・スキル習得

(1) 人材掘り起こし・育成・スキル習得

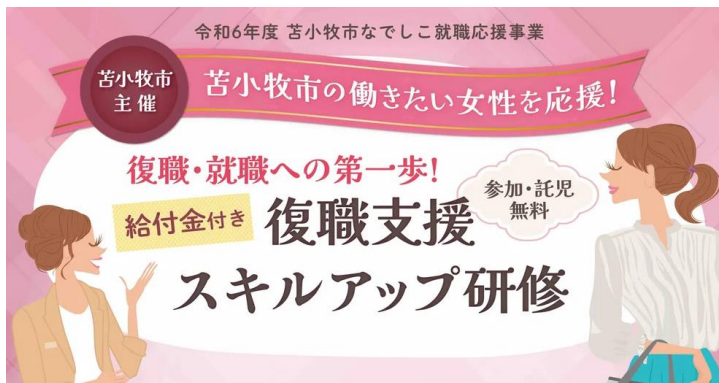
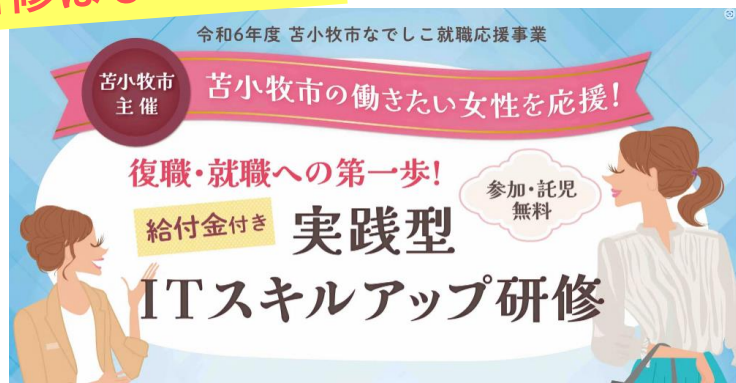
① なでしこ就職応援事業（平成30年度～）

※平成28年度と平成29年度は「女性復職支援事業」として実施

概要・目的

- 子育て中で働くイメージを持ってない女性や、出産・育児などを理由に離職している女性など、働きたい女性を対象として、就職に向けたスキルアップ研修やセミナーを実施
- 市内企業での職場体験を実施し、働きたい女性と女性を雇用したい企業のマッチングを行い、就職につなげる。

研修は3コース！



直近の実績

令和4年度

- 参加者数 46人
- 就職者数 29人

令和5年度

- 参加者数 47人
- 就職者数 34人

(1) 人材掘り起こし・育成・スキル習得

② 職人育成応援事業（令和3年度～）

※平成27年度から令和2年度までは「若者人材育成事業」として実施

概要・目的

- 人手不足の建設業界への入職促進のため、概ね49歳以下の方を有給研修生として雇用
- フォークリフト、玉掛け、高所作業車など、建設業で活用できる14種類の資格取得を支援
- 資格取得に係る費用は無料（研修生の費用負担なし）

直近の実績

令和4年度

■ 参加者数 10人
■ 就職者数 7人
(うち建設業 4人)

令和5年度

■ 参加者数 10人
■ 就職者数 9人
(うち建設業 7人)

苫小牧市委託事業（職人育成応援事業）
有給研修生募集!! **職人を目指す!**
企業体験をしながら資格が取れる!
お給料がもらえる!
資格取得費用は無料!

募集要項 フォークリフト、玉掛け、高所作業車等、計14種類の資格を無料で取得できます!

研修期間	令和6年7月1日（予定）～令和7年1月31日（最長）
研修の場所	①苫小牧地域職業訓練センター（市内新開町4-6-12） ②実習先企業（苫小牧市内）
研修の内容	訓練センター施設内での研修により、就職基礎能力や就労に必要な資格を取得、さまざまな職種の見学・体験・実習を行った後、企業での業務実習を行い、正社員雇用を目指します。
応募資格要件	・概ね49歳以下で建設業への就労意欲のある方 ・自動車運転可能で、研修終了後に苫小牧市内の建設関連の企業の就職を考えている方（苫小牧市外在住の方でも可）
募集人員	10名
研修の期間	午前8時45分～午後5時30分（企業実習先等により変動することもあります）
休日	土曜日・日曜日・祝祭日
賃金	7月～12月 月額基本給160,000円/1月は時給1,032円
手当	交通費（規定による）・時間外手当
加入保険	健康保険、雇用保険、労災保険、厚生年金
賃金支払日	月末締め原則翌月10日支給
雇用者	一般社団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会
募集期限及び選考	6月5日（水）までに履歴書、職務経歴書を提出（郵送可） 6月10日（月）面接、適正検査等により選考します。 （詳細は説明会にて）※研修内容、募集に関するお問い合わせは随時受け付けています。

説明会・応募 説明会で、研修や雇用条件の詳細な内容を確認してから、応募書類を提出しよう!

研修開始 研修は7月1日スタート（予定）就職基礎能力や就労に役立つ資格を取得、さまざまな職種の見学・体験を行います。

企業での業務研修 見学・体験した企業から興味ある仕事や企業を選択して、より深く業務研修し、正社員雇用を目指します!

就職

研修内容・雇用条件についての説明会を開催します。

苫小牧地域職業訓練センター（新開町4丁目6-12）		ハローワークとまこまい 3階会議室（港町1丁目6-15）
①5月13日（月）13:30～14:30	③5月17日（金）18:00～19:00	①5月20日（月）14:00～15:00
②5月15日（水）10:30～11:30	④5月24日（金）13:30～14:30	②5月22日（水）14:00～15:00

※上記以外にも個別に事業内容、雇用条件などの説明をいたします。ご希望の方は苫小牧地域職業訓練センターまでお問合せください。

お問合せ 一般社団法人 苫小牧地域職業訓練センター運営協会
苫小牧市新開町4-6-12 TEL:0144-55-6622 Mail:staff@tomakomai.ac.jp
担当:苫小牧市産業経済部企業政策室工業・雇用振興課

QRコード

(1) 人材掘り起こし・育成・スキル習得

③ 就職氷河期世代就職応援事業（令和3年度～）

概要・目的

就職氷河期世代の不安定就労者を対象に、キャリアコンサルティングや建設・製造・港湾・倉庫業で役立つ資格取得（9種類）、職場見学を実施し、就職を支援

※就職氷河期世代

平成5年から平成16年の間に学校卒業期を迎えた方
（高卒者38歳～49歳、大卒者42歳～53歳）

直近の実績

令和4年度

■ 参加者数 26人
■ 資格取得 14人
■ 就職者数 13人

令和5年度

■ 参加者数 25人
■ 資格取得 8人
■ 就職者数 18人

苫小牧市委託「就職氷河期世代就職応援事業」

就職氷河期世代
高卒者38～49歳対象
(大卒者42～53歳)

※給付金あり！
受講料無料

受講者募集

“働く”をバックアップ！
就職氷河期世代の
就業を支援！

就職氷河期世代の方々にキャリアコンサルティング、資格取得支援、企業見学等をパッケージにし、就業支援を行います。

研修のイメージ

応募

キャリアコンサルティング
個別相談のほか、面接等の
就活対策も実施！

資格取得
建設業・港湾荷役業等に
役立つ全9種類の資格を取得可能

企業説明会
現場見学体験
希望や適性に合った
企業を紹介

就職

対象者 次のいずれも満たす方
・苫小牧市内在住または通勤可能な方で、市内企業へ就職を希望する方。
正規雇用ではない方（季節雇用、契約雇用、パート、アルバイト等も可）
・平成5年～平成16年の間に学校卒業期を迎えた方（高卒者38歳～49歳、大卒者42歳～53歳）
・普通自動車運転免許をお持ちの方

定員 7名

研修期間 令和6年7月22日（月）～9月30日（月）までのうち概ね38日間

研修内容 研修の内容など詳細については、個別に説明しますので、訓練センター（0144-55-6622）までお問い合わせください。

受講料 無料 資格取得の費用は一切かかりません。
実技講習受講時に必要となる作業服、安全靴等を支給します。

資格取得費用 約29万円が無料

取得可能資格 計9種類
（免許）・大型特殊免許
（技能講習）・車両系建設機械（整地等）・玉掛け・小型移動式クレーン運転・フォークリフト運転・ガス溶接
（特別教育）・アーク溶接・自由研削砥石の取替・フルハーネス型墜落制止用器具

給付金 受講1日当たり下記の額を給付します。
受講時間6時間未満は2,200円、6時間以上は4,400円 ※1日の受講時間はカリキュラムより変動します。

応募方法 提出書類 履歴書（学歴、職歴、所有資格を全て記入の事）
応募締切 7月8日（月）

受講者の決定 申込順に面談を行ったうえで、順次受講者を決定します。

お問い合わせ（運営） 一般社団法人苫小牧地域職業訓練センター運営協会
苫小牧市新開町4丁目6-12 TEL:0144-55-6622
苫小牧市担当課：工業・雇用振興課 TEL:0144-32-6436

HP▶



(1) 人材掘り起こし・育成・スキル習得

④ ものづくり技能習得奨励金（令和2年度～）

概要・目的

ものづくり産業における技能者の確保及び雇用の安定を図るため、北海道立苫小牧高等技術専門学院（通称：MONOテク苫小牧）の入校に際し、必要な経費の一部を補助

補助金額

1人当たり 10万円（授業料免除者は5万円）

【対象経費】

入学料、1年次にかかる授業料・教科書・工具類・作業服・保険料等

直近の実績

令和4年度

■ 入校生 9人

■ 補助額 700,000円

令和5年度

■ 入校生 4人

■ 補助額 350,000円

MONOテク苫小牧とは

ものづくり産業界で将来活躍するために必要な「専門的な知識・技術・技能」を基礎から学び、また、その職種に必要とされる多くの「免許・資格」の取得にも挑戦するとともに、「行《考》動力・コミュニケーション能力」など、社会人として必要な基礎力の向上に取り組んでいます。

2年制訓練課程を基本としていますが、主に既卒で早期に就職を希望する方向けに、1年制訓練課程が併設されています。



(1) 人材掘り起こし・育成・スキル習得

⑤ 介護職員研修費等補助事業（平成29年度～）

※所管課：福祉部 介護福祉課

概要・目的

介護の仕事を始めたい方や知識や技術を学んでステップアップしたい方などを応援するため、研修の受講費用を助成

補助金額

1人当たり 最大5万円

対象となる研修

【研修】

- ・生活援助従事者研修
- ・介護職員初任者研修
- ・介護福祉士実務者研修
- ・主任介護支援専門員研修

【講座】

- ・介護福祉士の資格取得に関する講座
- ・介護支援専門員の資格取得に関する講座

令和6年度

介護に関する研修受講料を助成します！！

介護の仕事を始めたい方、知識や技術を学んでステップアップしたい方などを応援するため、市では助成金（最大5万円）を用意しています。



どんな研修が対象なの？

- ★生活援助従事者研修 ⇒ 掃除、洗濯、調理などの生活援助に関する研修です。
- ★介護職員初任者研修 ⇒ 基本的な知識や技術、考え方を習得する研修ですので、未経験者や経験の少ない方の基礎力向上に向けています。
- ★介護福祉士実務者研修 ⇒ 初任者研修よりもワンランク上の研修です。この研修は「介護福祉士国家試験」を受けるために必要ですので、介護業界でより高い専門性を得るための入口となります。
- ★介護福祉士・介護支援専門員の資格取得に関する講座 ⇒ 介護福祉士国家試験の対策講座や、ケアマネ試験の対策講座などが対象です。通信講座やWEB講座でも対象となります。
- ★主任介護支援専門員研修 ⇒ 新たに主任ケアマネジャーの資格を得るための研修です。

いくら助成してもらえるの？

研修等の受講料等の金額に応じて、最大5万円まで助成します。

5万円未満⇒2万円
助成！

5万円以上⇒4万円
10万円未満 助成！

10万円以上⇒5万円
助成！

どうやって助成金もらえるの？

この助成金を受け取るためには、申請が必要です。
次の条件に該当する方は助成金の対象になるかもしれません。
詳しくは担当にご相談ください。

- ☐前年度または本年度中に、対象研修・講座を受講し修了した方
- ☐申請日時点で市内の介護事業所／障がい福祉事業所／病院・診療所で3か月以上働いている方
- ☐苫小牧市民である方 ☐市税に滞納がない方

【お問い合わせ】

苫小牧市介護福祉課（1階15番窓口）（0144-32-6342）
月曜～金曜日（祝日を除く） 8時45分～17時15分



(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

① ワークスポット事業

事業内容・目的

- 就職前の準備と、職業選択のための情報収集を行なう場として、苫小牧地域職業訓練センター内に「ワーク・スポット」を開設
- 就職・転職を希望する方は年齢、性別を問わず誰でも利用可能

支援内容

職業相談、各種情報提供、就職支援セミナー、職業紹介

② UIターン新規就業支援事業

事業内容・目的

- 東京圏から苫小牧市への移住と就業を促進するため、対象要件を満たす方が、苫小牧市に移住し、北海道のマッチングサイトに掲載された企業に就業または起業をした場合等に、移住支援金を給付

支援金額

単身での移住：60万円＋苫小牧市オーダーメイド移住支援金として5万円
世帯での移住：100万円＋18歳未満の子ども1人につき30万円

③ 緊急雇用対策事業

事業内容・目的

離職を余儀なくされた方や中高年者の失業者、季節労働者の方に対し、次の雇用までの短期の雇用・就業機会の創出・提供及び人材の育成を図る

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

④ 中途採用合同就職説明会事業（令和4年度～）

事業内容・目的

- 中途採用（新卒・定年後の再就職）の正社員雇用を予定している企業と求職者のマッチング機会を創出する事業。
- 対面の合同就職説明会を市内で2回開催し、市内企業の人材確保と求職者の雇用確保を図る。

支援内容

※1回につき20社

- 求人情報誌や求人サイトへの掲載
- 採用力向上セミナーの開催
- 正社員お仕事探しフェアへの出展

直近の実績

※年2回開催の合計

R4年度：参加企業 40社 来場者 48人
就職内定者 3人

R5年度：参加企業 40社 来場者 206人
就職内定者 20人

Tomai Kohai x シゴトガイド

雇用保険受給に必要な
求職活動実績証明書を発行します。

参加無料 参加者募集

2024年 7/23(火)

当日のスケジュール

13:30 開場
14:00-14:30 求職者向けセミナー
14:30-19:30 合同就職説明会

会場
苦小牧市文化交流センター
(アイビー・プラザ) 苦小牧市2町1丁目6-1

苦小牧市では地元で働きたい方のための合同企業説明会を開催します。

来場者特典
履歴書用写真撮影
3社以上訪問した方に
QUOカード500円分
履歴書セット配布
(数量に限りがございます)

正社員として働きたい方に向けた対面式の説明会です。
自由に会場をまわり、気になる企業を見つけたら、お話を聞きに行ってください。
※就職自由/人選自由/履歴書不送/事前予約制

※同日開催セミナー 14:00-14:30
「適職を見つけるための合説活用術」
主編、フリーター、シニアなどの幅広い求職者に対し、求職活動のノウハウを伝える他、「自分にはどんな仕事があるか」といった実例としたお悩みにも対応、アドバイスをお届けします。

※セミナー講師
(株)北海道アルバイト株式会社 求職者サポートセンター
センター長 小野勝未

参加予約・詳細
事前にご予約をお願いします。
※当日参加も受付可能ですが、お待ちいただく可能性があります。
締切 7月22日(月)17:00

ご予約はこちら
TEL. 011-206-6844
※月～金(平日) 9:00～17:00
苦小牧市中途採用合同就職説明会事業事務局

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

⑤ 人材確保支援事業（立地企業サポート事業）

※所管課：港湾・企業振興課

事業内容・目的

新たな労働力市場の開拓や有能な人材の確保及び定住促進のため、
合同就職説明会等への出展にかかる費用を補助。

補助対象経費

会場借上げ費、設営費、旅費 等

補助金額

【市内開催】上限額10万円 【市外・WEB開催】上限額20万円

※会場借上費の自己負担がない場合はそれぞれ1/2の額

直近の実績

R4年度

■ 合同就職説明会への参加法人数 50社

R5年度

■ 合同就職説明会への参加法人数 29社

令和6年度 | 苫小牧市立地企業サポート事業

苫小牧市内企業様の
経営をサポートする

補助金のご案内

職場環境改善 人材確保 販路拡大 ゼロカーボン

職場環境改善事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 5.31(金)

※補助事業は、選定委員会により決定します。

従業員の職場定着率向上を目的として福利厚生、
労働環境の改善のために行う設備投資の費用を補助します。

上限 200万円 補助率 1/2 (大企業は1/3)

対象事業例 男女とも働きやすい環境
トイレ更衣室等の整備
社員寮や住宅の整備

人材育成のための設備
研修室等の整備

障がい者の雇用促進
事務所のバリアフリー化等

その他従業員の就業環境
改善と認められるもの

※賞状・生活活動を目指すものは対象外

人材確保支援事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 先着順

就職セミナー等への出展費用を補助します。

上限 市内開催 10万円 / 市外・WEB開催 20万円

※会場借上費の自己負担がない場合は
それぞれ1/2の額となります。

事業拡大・販路拡大支援事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 先着順

事業者向け展示会への出展費用を補助します。

上限 道内・道外開催 20万円

※会場借上費の自己負担がない場合は
それぞれ1/2の額となります。

ゼロカーボン推進事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 先着順

ゼロカーボン実現のための設備投資を補助します。

■省エネルギー設備

上限 100万円 補助率 1/2 補助要件 省エネルギー設備を導入し、その結果に基づく設備の
導入であること(二酸化炭素削減量の算定あり)

対象事業例 空調設備 照明設備 業務用冷凍冷蔵庫 ノンフロン冷蔵庫へ更新 その他省エネルギー設備等の
結果に基づく導入する設備

■再生可能エネルギー設備

交付申請日及び交付決定日については、国交付金の決定日等により異なりますので申請前に必ずご確認ください

対象メニュー 太陽光発電設備 蓄電池

補助金額 7.5万円/kw 価格の1/2 上限 家庭用: 14.1万円/kwh 業務用: 16万円/kwh
以下の蓄電システムが対象

補助要件 ①FIT又はFIP制度の認定を取得しないこと ②太陽光発電設備の付帯設備であること ③停電時のみに利用する非常用予備電源でないこと

※環境省の地域創成産業移行・再生エネルギー推進交付金(重点対象加速化事業)の補助金を活用しており、別途定める要件がありますので、お申し込みの際は必ずご確認ください。
※市では補助金制度に加えて、事業所の「産業効果」(就業創出、労働力確保、省エネ効果)など「ゼロカーボン推進」(エネルギー効率向上)も評価しています。

申請・交付方法はウラ面へ

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

⑥ 採用力強化・機会創出事業（平成28年度～） ※旧：合同就職説明会事業

事業内容・目的

新卒（大学生・専門学校生等）採用を目指す市内企業を対象とした事業。厳しい採用市場で勝ち抜くためのコンサルティング支援と併せ、札幌市内で合同就職説明会を開催（出展）し、市内企業の人材確保を図る。

支援内容

※限定15社

- 新卒向け採用ナビサイトへの掲載
- 合同企業説明会への参加（対面・オンライン各1回）
- 採用コンサルティング

直近の実績

R4年度（2023年卒）

- 採用充足率 52.2%
- 採用人数 12人

R5年度（2024年卒）

- 採用充足率 32.0%
- 採用人数 8人

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

⑦ 新卒高校生向け企業説明会（胆振総合振興局・苫小牧市・ハローワーク苫小牧の共催）

事業内容・目的

- 新規高卒者の就職活動や就職希望先選考にあたり、地元企業からの情報提供の機会を確保するため、対面式の企業説明会を実施。
- 企業活動や仕事に対する理解を深め、職業選択の視野を広げ、地元就職の促進を図る。



開催概要

- 開催時期 6月下旬
- 開催場所 苫小牧市と室蘭市で各1回開催
- 参加企業数 約70社

直近の実績

R5年度

- 参加企業数 76社
- 参加者数 15校273人

R6年度

- 参加企業数 77社
- 参加者数 13校256人



(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

⑧ 就職マッチング支援事業（平成30年度～）

事業内容・目的

登録無料の市独自の就職マッチングサイト「とまジョブ」を運営し、苫小牧市の魅力を発信するとともに市内企業の人財確保を図る。

主な機能

[企業]

企業情報の掲載、従業員インタビューの掲載、求人情報掲載、求職者へのスカウトメール送信

[求職者]

希望条件に応じた求人検索、企業の情報収集、サイトを通じた企業へのメッセージ送信（応募）スカウトメールの受領

利用実績

登録企業	596社
登録求職者	833人



苫小牧市で仕事を探すなら **利用料無料**

とまジョブ

苫小牧市しごとマッチングサイト

苫小牧市の企業情報・求人情報・就職関連のイベント・体験談など苫小牧市で就職したい方におすすめの就職情報ポータルサイトです。

サイトはこちら <https://www.toma-job.jp/>

SNSもあるよ!

POINT 01 苫小牧市の企業・求人情報が満載! しかも **利用料無料!**

POINT 02 企業からの **スカウトメール** を受け取れます! 企業の採用担当があなたのプロフィールを見たらうさ、個別に送るメッセージが「企業からのスカウトメール」です。

POINT 03 先陣 **インタビュー** 多数掲載! 企業に勤める社員が「どんな業務を担い、どんな成果を出し、どんなやりがいを感じているのか」といった内容が記載されるため、入社後の様子をイメージできます。

POINT 04 苫小牧市の就職に関わる **最新情報** をいち早くチェックできる! セミナーや合同説明会のほか、苫小牧市で開催するイベント情報なども掲載

お問い合わせ TEL/受付時間 平日 8:45 から 17:15 **0120-268-134**

令和6年度苫小牧市就職マッチング支援事業事務局 (株式会社Mammy Pro) <https://www.toma-job.jp/> とまジョブ

運営元: 苫小牧市産業経済部企業政策室工業・雇用振興課

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

⑨ 就業チャレンジ支援事業

事業内容・目的

市内近郊の学生を対象に、市内企業の見学バスツアーとセミナーを実施し、市内企業の理解促進と職業観の醸成を図る。※例年10月～3月に実施



工場見学



港湾施設見学



福祉施設見学



セミナー開催

実施年度	参加校・参加人数
H30年度	室蘭工業大学・苫小牧工業高等専門学校・苫小牧高等商業学校・駒澤大学附属苫小牧高等学校 289人 12社 参加
R元年度	室蘭工業大学・苫小牧工業高等専門学校・苫小牧高等商業学校 ※1校コロナのため中止 241人 10社 参加
R2年度	室蘭工業大学 37人 2社 参加 ※その他の高校はコロナの影響により中止
R3年度	室蘭工業大学・苫小牧高等商業学校・駒澤大学附属苫小牧高等学校 129人 7社 参加
R4年度	室蘭工業大学・苫小牧高等商業学校・駒澤大学附属苫小牧高等学校・苫小牧工業高等学校 139人 7社 参加
R5年度	室蘭工業大学・苫小牧高等商業学校・駒澤大学附属苫小牧高等学校 111人 7社 参加

(2) 企業と求職者のマッチング・職場体験

⑩ 市内大学インターンシップ支援事業

※所管：総合政策部 政策推進課

事業内容・目的

学生の市内企業認知度向上と市内企業への就職促進を図るため、北洋大学に在籍する学生を有償のインターンシップとして受け入れた場合、受入企業に対して、学生への給与支給額及び事務手数料を給付。

支援金額

- 給与支給額：最大30万円/人
- 事務手数料：3～5万円/人

直近の実績

- 受入企業数：15社（登録企業数：74社）
- 参加学生数：27名



(3) 職場改善・定着、企業の人材育成

3. 職場改善・定着、企業の人材育成

① 職場改善コンサルティング事業（平成30年度～）

※平成27年度から令和2年度までは
「離職防止等処遇改善事業」として実施

事業内容・目的

- 採用活動や職場環境など、企業が抱える様々な悩みに対し、中小企業診断士や社会保険労務士などの専門家が個別にコンサルティングを実施
- 社内研修会を実施する場合は、講師を派遣し、企業の課題に沿ったテーマで講義を実施

直近の実績

令和4年度

■ 個別支援	51社
■ 従業員ES調査	10社

令和5年度

■ 個別支援	51社
■ 個別研修	26社

※令和5年度は従業員ES調査は実施せず、個別研修を実施

苫小牧市内に事業所を持つ
企業の経営者・経営幹部・部門責任者の皆さまへ

利用無料 「各社各様の成長テーマ・改善テーマに寄り添います。
魅力ある職場づくりに共に挑みましょう。」

令和6年度 実施期間：2024年5月～2025年3月
苫小牧市 職場改善 コンサルティング事業

「経営戦略を見直したい」「デジタル化を進めたい」「人材確保・定着を進めたい」「強い組織体制を作りたい」「財務を見直したい」等・・・
職場改善の取組みとして、1社1社の課題に応じた以下のコンサルティングサービスをご提供します。

併用可能

- ①専門家による職場改善のための **コンサルティング支援**（～8時間／1社）
- ②専門家を講師とする職場改善のための **社内研修開催**（1回～）



申し込みは裏面もしくは右記HPより



関連セミナー開催！

中小企業向けセミナー「使える！新しい！助成金をお伝えします」

日時：2024年6月7日（金）16:00～17:30（個別相談希望の方は～18:00）
会場：苫小牧市文化交流センター アイビープラザ（苫小牧市本町1丁目6番1号）駐車場71台有

問合せ先

株式会社タナベコンサルティング 北海道支社（三上）
電話：011-231-3211 FAX：011-222-2597 email：hokkaido@tanabeconsulting.co.jp
※苫小牧市「令和6年度職場コンサルティング事業」をタナベコンサルティングが受託・運営しています

3. 職場改善・定着、企業の人材育成

② 職場環境改善事業（立地企業サポート事業）

※所管課：港湾・企業振興課

事業内容・目的

従業員の職場定着率向上を目的として、労働環境の改善のため
に行う設備投資の費用を補助。

対象事業

- 男女とも働きやすい環境（トイレ・更衣室等の整備）
- 人材育成のための設備（研修室等の整備）
- 障がい者の雇用促進（バリアフリー化）

等

補助金額

【補助上限額】 200万円

【補助率】 事業費の2分の1（大企業は3分の1）

直近の実績

令和4年度 補助件数 39件

令和5年度 補助件数 16件

令和6年度 | 苫小牧市立地企業サポート事業

補助金のご案内

苫小牧市内企業様の
経営をサポートする

職場環境改善 人材確保 販路拡大 ゼロカーボン

職場環境改善事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 5.31(金)

※補助率は、選定委員会により決定します。

従業員の職場定着率向上を目的として福利厚生、
労働環境の改善のために行う設備投資の費用を補助します。

上 限	200万円	補助率	1/2 (大企業は1/3)
-----	-------	-----	---------------

対象事業例

男女とも働きやすい環境 トイレ・更衣室等の整備 社員寮や住宅の整備	人材育成のための設備 研修室等の整備	障がい者の雇用促進 事務所のバリアフリー化等	その他従業員の就業環境 改善と認められるもの
---	-----------------------	---------------------------	---------------------------

※営業・生産活動を目指すものは対象外

人材確保支援事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 先着順

就職セミナー等への出展費用を補助します。

上 限	市内開催 10万円 / 市外・WEB開催 20万円
-----	---------------------------

※会場の上乗りの自己負担がない場合はそれぞれ1/2の額となります。

事業拡大・販路拡大支援事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 先着順

事業者向け展示会への出展費用を補助します。

上 限	道内・道外開催 20万円
-----	--------------

※会場の上乗りの自己負担がない場合はそれぞれ1/2の額となります。

ゼロカーボン推進事業 | 募集期間 | 4.1(月) - 先着順

ゼロカーボン実現のための設備投資を補助します。

■省エネルギー設備

上 限	100万円	補助率	1/2	補助要件	省エネルギー診断等を受け、その結果に基づき設備の 導入であること(二酸化炭素削減量の算定あり)
-----	-------	-----	-----	------	--

対象事業例

空調設備 高機能なエアコンに更新	照明設備 LED照明機器へ更新	業務用冷凍冷蔵庫 ノンフロン冷凍冷蔵庫へ更新	その他省エネルギー診断等の 結果に基づき導入する設備
---------------------	--------------------	---------------------------	-------------------------------

■再生可能エネルギー設備 (交付申請日及び交付決定日については、国交付金の決定日等により異なりますので申請前に必ずご確認ください)

対象メニュー	太陽光発電設備	蓄電池
--------	---------	-----

補助金額	7.5万円/kw	価格の1/2 上限	家庭用: 14.1万円/kwh 業務用: 16万円/kwh 以下の蓄電システムが対象
------	----------	-----------	---

補助要件

①FIT又はFIP制度の認定を取得しないこと ②自家消費率50%以上とすること ③出力は50kw未満のものであること	①太陽光発電設備の付帯設備であること ②停電時のみに利用する非常用予備電源でないこと
--	---

※環境省の地域創成推進・再生可能エネルギー導入促進交付金(重点対策加速化事業)の補助金を活用しており、別途定める要件がありますので、公開している交付要領を確認ください。
※市では補助金利用に加えて、事業所の「温室効果ガス排出量削減」や「省エネ」を促進する「省エネ診断」など「ゼロカーボン」関連コンサルティング事業も提供しています。

申請・交付方法はウラ面へ

3. 職場改善・定着、企業の人材育成

③ 中小企業人材育成補助金（平成27年度～）

事業内容・目的

中小企業者等の経営者や従業員が、経営力・技術力強化のため、中小機構（独立行政法人中小企業基盤整備機構）が主催する研修を受講した場合、その受講料の一部を補助

補助金額

市外で受講	市内で受講	Web研修の場合
1人当たり20,000円	1人当たり15,000円	1人当たり15,000円

直近の実績

令和4年度：8事業所14人分

令和5年度：9事業所15人分

苫小牧市内の中小企業者の皆さまへのお知らせ

中小企業の人材育成を サポートします。

苫小牧市中小企業人材育成補助金のご案内



《概要》

中小企業者等の経営者及び従業員が、経営力・技術力強化のため、中小機構（独立行政法人中小企業基盤整備機構）が主催する研修を受講した場合、その受講料の一部を補助します。

－補助額－

市外で受講する場合 1人当たり20,000円を補助	市内で受講する場合 1人当たり15,000円を補助	Web研修（WebCampus）を受講する場合 1人当たり15,000円を補助
------------------------------	------------------------------	--

※1は補助額のうち、事業費に充当される。ただし、補助金が補助対象とならない場合は、交付金の対象外となります。

対象となる要件

- ☒ 本市に事業所又は事務所がある中小企業者であること
- ☒ 本市の市税に滞納がないこと
- ☒ 中小機構が主催する研修事業を受けること

苫小牧市ホームページ「中小企業人材育成補助金」

<http://www.city.tomakomai.hokkaido.jp/kznko/shinkeshier/jinzaihojo.html>

詳細やお問合せ 苫小牧市産業経済部 企業政策室 工業・雇用振興課

Tel 0144-32-6432（平日8：45～17：15） E-mail: kogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp

4 現状と課題について

4. 現状と課題について

① UIJターンの促進

人材確保のため、UIJターンに期待を寄せる企業もあり、若者をはじめ、移住・定住を視野に入れた施策が必要

② 学校と企業のつながりの構築

市内高校等における進路状況等の実態把握に努め、市内企業の魅力発信や職場体験等を通じて企業と学生をつなぐ施策が必要

③ 外国人材の採用・定着

外国人材の活用を検討する企業が増加する一方で、採用における課題として最も多い「言葉の壁」解消等に向けた施策が必要

④ 障がい者雇用の促進

苫小牧管内の法定雇用率の達成割合は50%前後で推移しており、更なる障がい者の雇用機会の拡大が必要

5 新たな施策について

5. 新たな施策について

① 地方就職支援金（令和6年度～）※企業と求職者のマッチング・職場体験

概要・目的

遠隔地で実施される就職活動に要する費用の負担軽減を図ること
で、若年層の本市へのUIターンを促進し、希望する働き方の実
現を支援するとともに、企業の人材不足解消を図るため、就職活
動にかかった交通費を補助

支給要件

- ①東京圏に在住し、東京圏の大学に通学している大学生
- ②北海道内に就職
- ③苫小牧市へ移住

補助金額

【補助上限額】内定者1人につき28,000円

【補助率】選考面接に参加するために要した往復交通費の
2分の1

市内企業の皆様へ～東京圏の大学生への就活費用の補助を開始します～

東京圏の大学生が道内企業の就職面接に参加する際の交通費の補助を開始します（R6.10.1～）。
内定者の中に東京圏の大学生がいる場合、支援金の対象となる可能性がありますので、
内定者への周知と内定証明書の発行にご協力をお願いいたします（申請は学生が行います）。

就職活動にかかった
交通費を補助します！

地方就職支援金

R6 申請期間：10月1日以降の正式な内定通知後～2025年1月31日まで



苫小牧市

就職活動にかかった
交通費の1/2

支給要件1 北海道内に就職 支援金額(最大)

支給要件2 苫小牧市へ移住 **28,000円**

※ほかにも条件があります。条件の詳細や申請方法については、市ホームページをご確認ください。

申請・
問合せ

苫小牧市 産業経済部 工業・雇用振興課
TEL：0144-32-6436（平日8:45-17:15）
E-mail：kogyo@city.tomakomai.hokkaido.jp



5. 新たな施策について

② 職場体験・インターンシップ 実施企業の情報発信（令和6年度～） ※企業と求職者のマッチング・職場体験

事業内容・目的

- 市内企業の魅力を発信し、雇用促進を図るため、職場体験やインターンシップ等を実施している企業を募集し、市が取りまとめて情報発信を実施
- 職場体験やインターンシップ先を探している学生や学校等に広く周知し、参加促進を図る

※ 令和6年7月から募集開始

登録企業が一定数集まった段階でホームページに掲載するほか、紹介リーフレットを作成する。

**職場体験
インターンシップ
実施企業
大募集**

小中学生、高校生、大学生などを対象とした
職場見学や、お仕事体験、インターンシップを
行っている企業・団体の情報を集めています！

ご登録いただくと、市ホームページやリーフレットなどでご紹介します。
さらに、会社見学会などのイベントの参加者募集告知も
随時、市ホームページやSNSで情報発信します！

STEP 01
企業登録

まずは企業登録！
基本情報や職場体験・インターンシップの
概要、受け入れ対象などを入力！

STEP 02
参加者募集

スポット的にイベント参加者を
募集したいときは、日時・対象者などの
開催情報を登録！

詳細・お問合せ | 苫小牧市 工業・雇用振興課 | ☎ 0144-32-6436

5. 新たな施策について

③ 外国人材受入企業支援事業（令和6年度～）※職場改善・定着、企業の人材育成

概要・目的

外国人材の雇用や就職後の定着を促進するため、市内企業が行う外国人材の日本語能力の向上やコミュニケーションの円滑化に向けた取組に対し、補助金を交付

補助対象事業

- ① 日本語研修開催事業（事業所が独自に日本語研修を開催）
- ② 日本語学校就学事業（日本語学校への就学や日本語講座の受講）
- ③ 就業環境整備事業（業務マニュアルや標識の多言語化）
- ④ 言葉の壁解消事業（通訳や翻訳ツールの導入）

補助金額

【補助上限額】 1事業者につき同一年度内20万円

【補助率】 対象経費の3分の2

申請は随時受付中！ ※予算額に達し次第終了

外国人材 受入企業支援事業

補助上限 20万円

企業が行う外国人材の日本語教育等の取組を支援します！

近年、苫小牧市内でも外国人材を雇用する企業が増えていますが、「言葉の壁」が外国人材活用における課題の一つとなっています。
市では、外国人材の雇用や就職後の定着を促進するため、市内企業が行う外国人材の日本語能力の向上やコミュニケーションの円滑化に向けた取組を支援します。

1 補助対象事業

市内に事業所を有する個人・法人事業主が行う以下の取組が対象です。

- 1 日本語研修開催事業
外国人材に対し、事業所独自に日本語研修を実施する事業
- 2 日本語学校就学事業
外国人材を日本語学校や日本語教室に就学・受講させる事業
- 3 就業環境整備事業
外国人材の就業環境整備のため、業務マニュアルや事業所内の標識類の多言語化を図る事業
- 4 言葉の壁解消事業
外国人材とのコミュニケーションの円滑化のため、通訳や翻訳ツールを導入する取組

2 補助対象者

介護・技能・特定技能・技能実習のいずれかの在留資格に該当する外国人材を、市内事業所で雇用している（又は雇用予定の）事業者

3 補助金額

補助上限 1事業者につき同一年度内 20万円
※申請額が予算額を上回った場合、上限額通りの交付ができない可能性がありますので、予めご了承ください。

補助率 補助対象経費の 2/3 ※1,000円未満は端切

申請方法などの詳細は
本チラシの裏面または
市公式HPをご覧ください。



5. 新たな施策について

④ 外国人介護人材生活支援事業（令和6年度～） ※職場改善・定着、企業の人材育成

所管課：福祉部 介護福祉課

概要・目的

外国人介護人材の日常生活に必要な物品（家具、家電等）の購入費用等を負担した事業者（市内で介護福祉サービスを提供する事業所）に対し、補助金を交付

補助金額

【補助上限額】外国人介護人材1人につき15万円

補助対象経費

費用	備考
被服代	冬季間に用いる上着、コート等の防寒着など
家具代	日常生活に用いるソファ、テーブル、机、イス、寝具など
家電代	日常生活に用いる冷蔵庫、洗濯機、電子レンジ、テレビなど （専ら娯楽のために用いるものと判断されるオーディオ機器、ホームシアター、ゲーム機等は対象外）
通信機器代	パソコン、タブレット、スマートフォン、Wifiルーターなど （機器代に限り、通信にかかる費用は対象外）
その他の日常生活用品代	対象外経費を除き、本事業の趣旨に鑑み、適当と認めるものに限る

5. 新たな施策について

⑤ 障害者雇用奨励金事業（平成27年度～）の事業見直し※職場改善・定着、企業の人材育成

概要・目的

厚生労働省が実施する特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース）の対象障がい者を引き続き雇用継続する事業者に対して奨励金を支給

補助金額

【身体・知的障害者（45歳以上・重度）、精神障害者】

- 1年継続雇用 ⇒ 12万円
- 6か月～12か月未満継続雇用 ⇒ 6万円

【身体・知的障害者（45歳未満）、短時間労働者】

- 1年継続雇用 ⇒ 10万円
- 6か月～12か月未満継続雇用 ⇒ 5万円

直近の実績

令和4年度：1件

令和5年度：0件

障がいのある方を雇用する事業主をサポートします！
苫小牧市障害者雇用奨励金

2024年4月から！
法定雇用率引き上げ & 対象事業主範囲拡大

厚生労働省の「特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース）」の対象となる障がい者を雇用し、国の助成対象期間が終了したあとも引き続き、市内事業所で雇用契約を継続した事業者が対象です！
※国の助成金の詳細は、裏面をご覧ください。

国の助成終了後、6か月以上雇用契約継続

【厚生労働省】
特定求職者雇用開発助成金（特定就職困難者コース）

- 重度障害者等 ⇒ 最大240万円（3年）
- 身体・知的障害者 ⇒ 最大120万円（2年）
- 短時間労働者 ⇒ 最大80万円（2年）

苫小牧市障害者雇用奨励金

【身体・知的障害者（45歳以上・重度）、精神障害者】

- 1年継続雇用 ⇒ 12万円
- 6か月～12か月未満継続雇用 ⇒ 6万円

【身体・知的障害者（45歳未満）、短時間労働者】

- 1年継続雇用 ⇒ 10万円
- 6か月～12か月未満継続雇用 ⇒ 5万円

支給スケジュール

国の助成対象期間終了後、6か月以内に申請

最長1年間(12か月分)を市が支援

1年継続雇用の場合：12(10)万円を一括支給

第1期(6～12か月未満雇用) 6(5)万円

第2期(6～12か月未満雇用) 6(5)万円

2期分合計：12(10)万円

申請書類

- ① 交付申請書
- ② 助成対象期間最終期別の助成金支給申請書の写し
- ③ 助成対象期間最終期別の助成金支給決定通知書の写し
- ④ 助成金受給終了後の雇用形態を確認できる書類の写し（雇用契約書等）
- ⑤ 市長が必要と認める書類 ※2回目の申請の場合、②～④は省略可

※12か月未満の雇用契約が更新された場合、2回まで申請できます。2回目の申請は、1回目の助成対象期間終了後、6か月以内です。

問合せ先 苫小牧市 産業経済部 企業政策室 工業・雇用振興課 TEL 0144-32-6436